

## 和文誌編集委員会よりお知らせ

会員各位

平素は『生物工学会誌』へのご支援を賜り感謝申し上げます。お陰様で2023年度のJ-STAGEでのダウンロード数は2万回を越え、学会内外で本誌が広く認知されていることが窺えます。さて、現在、理事会では学会事務局のあり方を長期的視点で検討しており、編集も含め事務作業の効率化を進めております。和文誌編集では、これまで事務局が行っていた原稿の編集作業や校正を2025年より外部委託することが決まっています。これに伴い、掲載内容などを一部変更し、現在、J-STAGE（DOI付与）と学会HP（PDF）に分けて公開している内容をすべてJ-STAGEで公開することにいたしました。具体的な変更内容は以下の通りです。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- ◆ 『生物工学会誌』の「カレンダー」「今月のJournal of Bioscience and Bioengineering」「バイオインフォメーション」については、102巻12号（2024年12月）をもって冊子への掲載を終了させていただきます。2024年11月15日以降にご連絡いただきました各種イベント、人事公募、研究助成等の情報は学会HP「バイオインフォメーション」のページでの案内のみとなります。

☞ 各種イベント・人事公募・研究助成等受付メールアドレス E-mail: bioinfo@sbj.or.jp

- ◆ 「集まれ！グラントの泉」「研究部会」「本部だより」「支部だより」「事務局より」の各コーナーは今後も継続して冊子に掲載するとともに、103巻1号（2025年1月）からはJ-STAGEでも公開いたします。

☞ 「集まれ！グラントの泉」「研究部会」「本部だより」「支部だより」原稿受付メールアドレス  
E-mail: gakkai-joho@sbj.or.jp

- ◆ 『生物工学会誌』103巻1号の「投稿規程・投稿要領」でもご案内しますが、報文など原著論文（査読あり）の投稿受付アドレスが変更となります。原著論文投稿の際のメールのタイトルは〈生物学投稿〉としてください。

☞ 原著論文投稿受付メールアドレス E-mail: seibutsukogaku-submission@sbj.or.jp

- ◆ 原著論文以外の通常のコーナーへの原稿も常時募集しております ([https://www.sbj.or.jp/sbj/sbj\\_submit.html](https://www.sbj.or.jp/sbj/sbj_submit.html))。その際の受付メールアドレスも原著論文投稿と同じアドレスとなります。ただし、原著論文と区別するために、メールのタイトルを〈『生物工学会誌』〇〇（コーナー名）投稿〉としてください。

☞ 通常コーナーへの投稿受付メールアドレス E-mail: seibutsukogaku-submission@sbj.or.jp